

# ほっとたうん

編集発行 牛込筆筒地域センター管理運営委員会 広報部ほっとたうん編集委員  
令和4年3月発行 住所 新宿区筆筒町15番地 電話 (3260) 3677  
fax (3260) 3324  
牛込筆筒地域センターホームページ <http://www.ushigometansu.com/>



牛込筆筒地域センター管理運営委員会

会長 渡辺芳子

春を告げる紅梅の花が自粛生活の心を癒やしてくれます。地域の皆様にはお健やかに過ごしの事と思います。

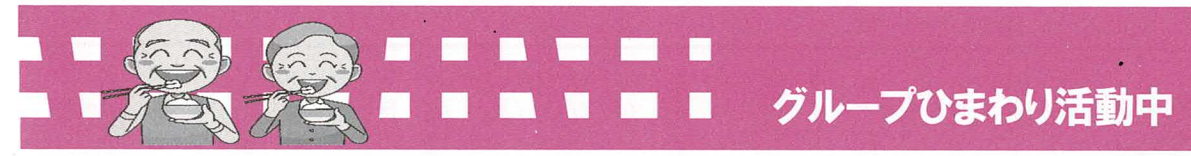
新型コロナウイルス感染予防と当地域センターがワクチン接種会場となっているため、数々の事業を中止とさせて頂いておられます。また、お部屋の使用についても大変ご不便をおかけしております。

その中でも委員の役員会、各部会は新宿区のご指導のもと、感染症対策を充分にとり、窓を開け短時間で行い、何時でも事業を再開出来るよう備えております。

小中学生を対象にした「みんなの部屋」の料理、理科実験、書道でのお子様達の輝いた姿や、「UTCオンライン」での日頃の成果のご披露、そして「たんす地域まつり」の全館を挙げての賑わいの一日も早く来る事を願っています。

また、広報誌「ほっとたうん」はコロナ下にあつて地域の皆様と委員会を繋ぐ貴重なお便りで、ご愛読いただければ幸いです。

私共委員一同、出張所・事務局と協力して、安心してお使い頂けるセンターの構築を目指して努力して参ります。今後共宜しくお願い申し上げます。



## ★高齢者給食再開 !!

令和2年2月以来、活動休止中の高齢者給食を2年振りに再開しました。コロナウイルス感染対策を十分にとり、2年間休止していた高齢者給食でしたが昨年12月に再開したところ約60名の参加者を得て、てんぷら・煮物・フルーツ等楽しく食事をしました。高齢者給食は一人暮らしの高齢者に大勢で賑やかに食事を楽しんでいただこうと、当センターにおいて月2回程度の食事会を



おこなっていましたが、コロナ感染症対策のため、しばらくの間休止していました。現在ふたたびコロナ感染のまん延に伴い休止していますが、再開できる日を心待ちにしています。これからもよろしくお願ひします。

問合せ先/地域包括ケア推進課高齢いきがいの係

Tel/03-5273-4567

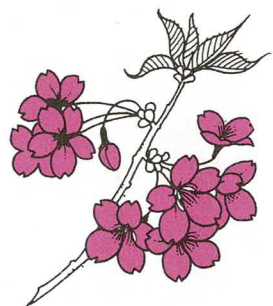
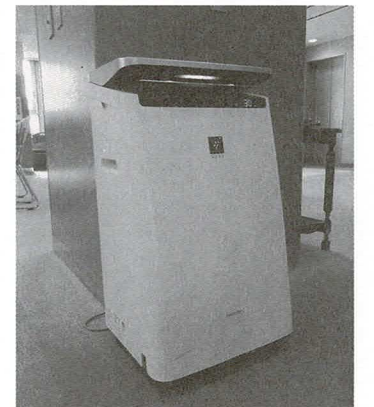
## ～事務局だより～

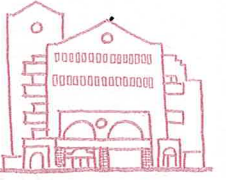
### コロナウイルス感染症対策強化推進中

令和2年2月ころから流行りだした「新型コロナウイルス」は第5波・第6波と今だに収束がつかない状況です。当センターでは新型コロナウイルス感染症発生当初から管理運営委員会、事務局職員、出張所等と連携を密にして各種消毒用グッズの常設と、新たに空気清浄機3台を新設し感染症対策に取り組んでおります。

引き続き安全で安心してご利用いただける牛込筆筒地域センターとなるよう全員で取り組んでまいります。

今後ともよろしくお願ひいたします。





### ☆管理運営委員会だより☆

令和3年度も、コロナの影響でほとんどの事業が中止となりましたが、各部感染対策をしっかりと行いながら、できる範囲で活動しました。

### 企画部

小中学生の

書き初め展 飯島泰文



新型コロナウイルス感染症の状況により約二年間センター事業が次々と中止となり残念でなりません。特に九月のオンステージ、一月の地域まつりは地域の方々が楽しみにしておられるイベントです。企画部としても何か一つでも実施したいとの気持ちで毎月部会において話し合いを重ねての現在となっています。そのような中で管内の小中学校、津久戸・江戸川・市谷・愛日小と牛込一中・牛込三中の児童生徒たちの書き初めを一階のギャラリーにて三月一日からと十一日からの二回に分けて十日間ずつ掲示致しました。

また、年度内にできることがあれば実施に向けて検討して行きたいと考えております。



### 総務部

防災講演会について

総務部 丸山勝子

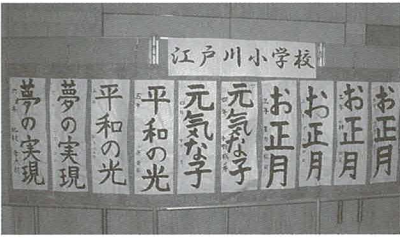
牛込笹笥地域センター管理運営委員会は、今年度の行事が新型コロナウイルス感染症防止の為ほとんどが中止になる中、秋以降感染者数が下降気味になり、十一月十一日に防災講演会を実施しました。新宿区危機管理課長安藤広志様を招き『コロナ禍における避難準備について』のお話をして頂きました。地震発生時のメカニズム・帰宅困難者対策・家具転倒防止・日常の備蓄の大切さ・自助の備えについて等地震の多い昨今、身近に感じること話でした。講演会を計画するにあたり日赤、牛込母の会、育成会他各団体に協力して頂き三十八名の参加者が集まりました。安藤様、参加の皆様にご心よりお礼を申し上げます。

講演会を通して日頃の防災、自助公助の大切さを実感した一日でした。

### 広報部



令和三年度は、六月・十月・一月と三回部会を開催できました。各事業が中止となり「ほっとたうん」の発行も見合わせてきましたが、今回活動報告という形で一・二・四号を発行する事ができました。感染者が多い中、制約も多く意見交換も思うようにできず紙面作りは大変でしたが、どうにか発行までたどり着けました。状況にもよりますが、令和四年度は九月・一月に「ほっとたうん」を発行する予定です。好評のバス見学会・「歩いてみよう」など楽しい記事をお届けできればと思っています。



ギャラリー展示

講演会に参加して

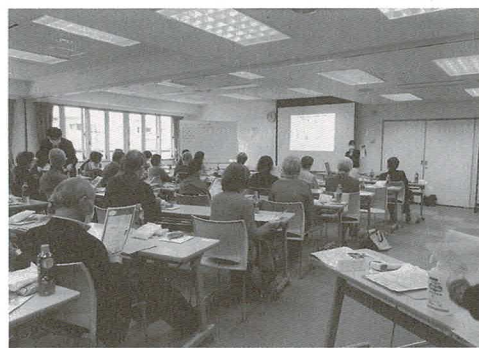
広報部 山本左知子

台風など集中豪雨で下水溝があふれて氾濫することが考えられます。場所はどのあたりかを把握しておくことは大切です。地下鉄の地上入り口に海抜何メートルとか書いてあるのをご存知ですか？

自分たちの地域は大丈夫と思っていまいませんか。地震に関してもっと真剣に考えをまとめましょう。そんなことを強く感じて帰って来ました。コロナ禍でなければ、もっと多くの参加があつたのではという思いがしました。



神楽坂矢来口



防災講習会

### ☆役員改選について

二年に一度の役員改選が今年行われます。五月の総会で新会長・新監事が決定します。

### ☆委員募集について

管理運営委員会では一緒に活動して下さる方を募集しています。詳しくは事務局まで

